

## まえがき

本研究資料は、当研究所が実施したプロジェクト研究「農業構造の変動と地域性を踏まえた農業生産主体の形成・再編に関する研究」（平成 23～25 年度）の成果の一部として刊行するものである。

農業者の高齢化の進行等により、地域農業を担う新たな農業生産主体の形成や既存生産主体の再編が喫緊の課題となっている。また、地域によって、大規模効率化を目指す農業者、加工や販売に取り組む農業者、集落営農組織等の分布や構成には違いがあり、施策の推進上の課題や施策の影響は地域ごとに異なることが予測される。

このため本プロジェクト研究では、農業構造の変化とそれに対応した農業生産主体の動向について、農業センサス等のデータを用いたマクロ分析からわが国の農業・農村の全体像を総合的に明らかにした。また地域の立地条件、主要経営作目、農業生産主体の分担関係等に基づいて選定した地域において、全体を面的に捉えて、農業生産主体と農業構造の現況と、今後見込まれる構造変化を分析し、地域特性に応じた農業生産主体の形成・再編に向けて今後取り組むべき課題を整理した。

さらに本プロジェクト研究では、地域農業の動向に関する研究を実施している研究者の方々を客員研究員として委嘱し、研究に参加いただいている。本資料はその一環として、平成 24 年 12 月及び平成 25 年 2 月に開催した「農業構造の変動と地域性を踏まえた農業生産主体の形成・再編に関する研究会」における報告を中心にとりまとめたものである。

最後になるが、研究に参画下さっている客員研究員の方々に記して感謝申し上げたい。

2014 年 3 月

農林水産政策研究所  
構造分析プロジェクト・実態分析チーム